

目次

卷頭言——木簡学会の十年……………原 秀三郎…………… i

一九八七年出土の木簡…………… 1

概要…………… 橋本義則 1

凡例…………… 寺崎保広 6

奈良・平城宮・京跡…………… 中井一夫・和田 萃 9

奈良・興福寺勅使坊門跡下層…………… 加藤 優 15

奈良・藤原宮跡…………… 加藤 優 16

奈良・藤原京跡…………… 加藤 優 19

奈良・藤原京左京九条三坊…………… 北村 憲彦 20

奈良・紀寺跡…………… 加藤 優 21

京都・長岡宮跡…………… 土橋 誠 23

京都・長岡宮・京跡…………… 秋山浩三・渡辺 博 25

清水みき…………… 鈴木久男・前田義明 28

京都・鳥羽離宮跡…………… 愛知・岩倉城遺跡…………… 松原隆治 49

…………… 京都・千代川遺跡…………… 土橋 誠 30

…………… 京都・矢谷遺跡…………… 衣川 栄一 31

…………… 大阪・大坂城跡(1)…………… 田中清美 33

…………… 大阪・大坂城跡(2)…………… 森 毅 36

…………… 大阪・梶原南遺跡…………… 宮崎 康雄 40

…………… 兵庫・宅原遺跡(豊浦地区)…………… 安田 滋 41

…………… 兵庫・長田神社境内遺跡…………… 黒田 恭正 42

…………… 兵庫・書写坂本城跡…………… 山本博利・秋枝 芳 43

…………… 兵庫・砂入遺跡…………… 西口 圭介 45

…………… 三重・杉垣内遺跡…………… 河瀬 信幸 46

…………… 愛知・清洲城下町遺跡…………… 鈴木 正貴 47

…………… 愛知・岩倉城遺跡…………… 松原 隆治 49

愛知・勝川遺跡	樋上昇	50
愛知・荊安賀遺跡	岩野見司	51
愛知・山中遺跡	岩野見司	53
神奈川・小町二丁目一〇七番地点遺跡		

手塚直樹・田畑佐和子

滋賀・宮町遺跡	鈴木良章	54
滋賀・川田川原田遺跡	畑本政美	58
滋賀・光相寺遺跡	辻広志	59
滋賀・妙楽寺遺跡	葛野泰樹	60
長野・釜淵遺跡	望月静雄	63
福島・南古館遺跡	市川一秋	64
山形・大楯遺跡	伊藤邦弘	66

秋田・手取清水遺跡	山崎文幸	68
福井・角谷遺跡	田辺常博	69
石川・横江荘遺跡	金山弘明	71
島根・白坏遺跡	遠藤浩巳	73
広島・草戸千軒町遺跡	下津間康夫	75
山口・延行条里遺跡	水島稔夫	77
山口・長門国分寺跡	水島稔夫	79
山口・安養寺遺跡	水島稔夫	81
福岡・金光寺跡推定地	倉住靖彦	82
福岡・博多遺跡群(築港線関係第三次調査)	大庭康時	83
佐賀・吉野ヶ里遺跡群	七田忠昭	85
佐賀・本告牟田遺跡	八尋実	88

一九七七年以前出土の木簡(二〇).....89

奈良・平城宮跡(第四四次)	鬼頭清明	89
---------------	------	----

中世木簡の一形態——山札・茅札についての覚書.....石井進 93

雲夢睡虎地秦墓竹簡「日書」より見た法と習俗.....工藤元男 113

木簡の保存処理.....沢田正昭 130

彙報

『木簡研究』六〇一〇号総目次

研究集会報告一覽

木簡出土遺跡報告書等目録

木簡出土遺跡一覽

138

150

180  
(19)

198  
(1)

